

あびら 社協だより

※撮影時のみマスクを外しています

2月19日
追分更生保護女性会
雛飾りをした様子



福祉の行事

2月・3月の行事……………②

報告

善意の報告……………⑥

生活支援コーディネーターの
たのし～イイネ！コーナー ……⑦

お知らせ

行事用貸出遊具紹介コーナー……………②

ボランティア活動保険等について……………③

令和3年度の事業計画・予算について…④⑤

寄付金付きピンバッチについて……………⑥

新型コロナウイルス特例貸付について……⑧

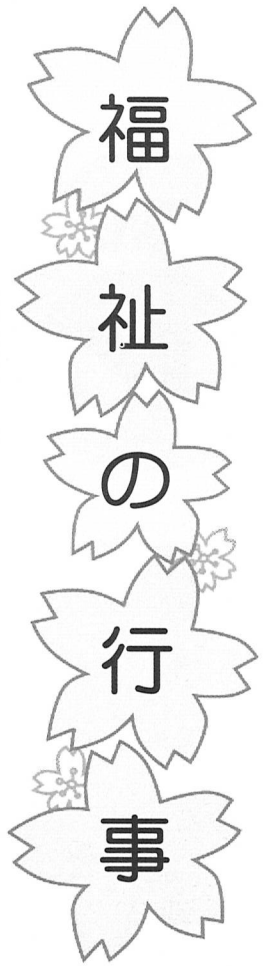
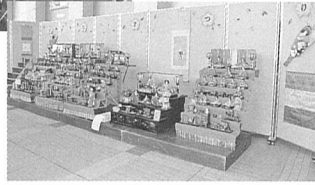
サポートセンターいぶりからのお知らせ…⑧

追分更生保護女性会 雛飾り

2/19

追分更生保護女性会が追分公民館でひな祭りの飾りつけを行いました。

感染予防のため毎年行われているお茶会は開催せず、飾りつけのみの活動となりましたが、皆さん楽しみながら取り組んでいました。参加者からは、「見に来てくれた方が少しでも楽しんでくれたら嬉しい」という声が聞かれました。



3/16 認知症サポーターの会設立総会が開催

認知症サポーターの会設立総会がみなくろで行われました。

代表に選ばれた中田会長からは「認知症の方やその家族が地域で安心して生活できるよう、また、認知症サポーターの支え合い活動の受け皿となる会にしてほしい」との思いを語られました。

今後の主な活動としては早来地区で定期開催しているオレンジカフェや認知症サポーター養成講座の補助等を行うていくとの事です。



安平柏寿会の例会が再開

3/23

新型コロナウイルス感染症によるまん延防止等重点措置が解除されたという事で、安平柏寿会の例会が安平公民館で再開されました。

例会では、ふまねっと運動や遊具を使ったレクリエーションなどで体を動かして、参加者は活動を楽しんでいました。

参加者からは、「どこにも出かけられず退屈だった。」と活動再開を喜ぶ声が聴かれました。



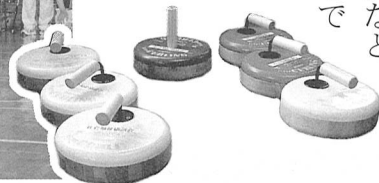
行事用貸出遊具紹介コーナー vol.9 フロアカーリング



社協では、サロンや行事などに無料で利用できる遊具の貸出を行っております。今回はフロアカーリングを紹介いたします。

赤チームと黄色チームに別れ、各チームが最後まで投げ終えた時点で、緑色のターゲットストーンに近いチームが勝ちとなります。

公民館の広間などで平らなところでプレー出来ます。



ボランティア活動保険にご加入ください

ボランティア活動中の様々な事故によるケガや賠償責任を補償します。

ボランティア活動保険

加入できる方

ボランティア個人・団体
 ※ボランティアセンターに登録していただく必要があります。

対象となる活動

日本国内における「自発的な意思により他人や社会に貢献する無償のボランティア活動」

- 活動のための学習会または会議等や活動場所と自宅との往復途上の事故も補償の対象となります。
- 有償のボランティア活動は対象となりません。(交通費・昼食代等は無償とみなします。)
- 自動車による対人・対物事故等の賠償事故については対象になりません。

補償期間

加入手続きの翌日から翌年3月31日

年間掛金・補償金額

掛 金	年間掛金・補償金額	
	基本プラン 350円	天災・地震 補償プラン 500円
死亡保険金	1,040万円	
後遺障害保険金	1,040万円	
入院保険金日額	6,500円	
手術 保険金	入院中	65,000円
	外 来	32,500円
通院保険金日額	4,000円	
天災による死傷	×	○
賠償責任	5億円 (限度額)	

ボランティア行事保険

ボランティア行事の参加者のケガや主催者の賠償責任を補償します。

加入にあたって

- 加入団体はボランティアセンターに登録していただきます。
- 行事の3日前までに手続きをしてください。

保険料について

- ①日帰りの行事の場合
参加者1名につき 28円
- (最低保険料560円)
- ②宿泊を伴う行事の場合
参加者1名につき
241円～870円

補償内容

種 別	補償金額
死亡保険金	400万円
入院保険金日額	3,500円
通院保険金日額	2,200円
賠償責任保険	対人 2億円
	対物 1千万円

※宿泊を伴う行事の場合の補償金額はお問い合わせください。

申し込み・お問合せ

社協本所 (22)3061
 追分支所 (25)2263

令和4年度の

主な事業

コロナ禍により社会経済活動の停滞が長期化し、困難を抱える方の孤立や潜在化、地域の活力の低下などが懸念されるなか、新たな地域活動のあり方が求められています。

本会は、地域住民と協力し、見守りなどのセーフティネットの充実強化やコロナ禍により停滞する地域活動の支援を行うとともに関係団体と協力し、制度の狭間にある様々な地域課題に対応できるようにネットワークの強化を推進して参ります。

また、訪問介護などの生活を支える重要な福祉サービスについて、質の向上を図り、安定的なサービスを提供できるように体制整備を図ってまいります。

重点項目

- 小地域ネットワーク事業
- 住民主体の通いの場の支援
- ボランティア登録制度の推進
- 制度の狭間にある方の支援
- 町内の介護従事者の育成

たすけあいの まちづくりの推進

●小地域ネットワーク事業

自治会・町内会の協力を得て各地域に福祉協力員を配置し、自治会・町内会を基盤とした助け合い活動を推進します。

●生活支援体制整備事業

生活支援サービスの創出に向けた調査研究や地域住民による助け合い活動を推進します。

●鍵預り事業

ひとり暮らし高齢者の自宅の鍵を預かり、福祉施設等に保管し、緊急時に活用します。

●救急医療情報キット配布事業

自治会・町内会等の協力によりひとり暮らし高齢者等を対象に救急医療情報キットを配布します。

●住民主体の通いの場支援事業

サロン活動やふまねっと運動など住民主体の通いの場の活動を支援します。

●地域イベント資材貸出事業

地域イベント資材を貸出し、地域活動を支援します。

ボランティア センターの運営

●防災体制の充実

- ・ボランティアLINEの拡充
- ・各種ボランティアの相談・調整
- ・安平町ボランティア講座の実施
- ・各種ボランティア研修の参加
- ・ボランティア協力校の支援

●ボランティア団体の助成・支援

- ・傾聴ボランティア養成事業
- ・ボランティアガイドブック配布

生活支援の充実

●給食サービス事業（週1回）

- ・生活支援サービス事業
- ・福祉用具貸出サービス
- ・福祉車両貸出事業

●歳末たすけあい見舞金贈呈

- ・歳末たすけあいおせち料理配付
- ・歳末たすけあい燃料費支給
- ・介護従事者育成支援事業
- ・NPO法人の福祉活動への助成
- ・福祉団体への助成

相談体制の充実

●心配ごと相談所の開設

生活上の相談に応じ、安心して生活できるよう支援します。

●生活福祉資金貸付相談

たすけあい金庫運営事業 一時的に生活費が不足した方につき資金を貸付ます。

●法人後見事業（新規）

法人として成年後見人等を受任します。

●日常生活自立支援事業

認知症等により判断能力の低下した方の金銭管理等の支援を行います。

ホームヘルパー センターの運営

●訪問介護事業（高齢者）

介護が必要になった高齢者へ、ホームヘルパーを派遣し、調理や掃除、入浴、排泄介助などを行います。

●通院移送・外出支援事業

高齢者等の通院、外出の支援を行います。

令和4年度予算(概要)

(単位 千円)

法人本部

収入

繰越金収入	2,700	償還金収入	1,000
会費収入	2,200	利用料収入	878
寄付金収入	1,100	受取利息配分金収入	3
町補助金収入	22,320	雑収入	15
共同募金配分金収入	1,137	法人運営基金取崩収入	1,303
歳末募金配分金収入	1,153	地域福祉事業推進積立資産取崩収入	4,488
道社協受託金収入	159	合計	46,456
町受託金収入	8,000		

支出

人件費支出	31,131	貸付金支出	1,000
事業費支出		交付金支出	
社会福祉大会事業	226	小地域ネットワーク交付金	850
小地域ネットワーク事業	107	給食ボランティア交付金	65
地域ネットワーク会議事業	91	助成金支出	
給食サービス事業	2,115	地域活動助成金支出	89
生活支援サービス事業費	45	ボランティア活動助成金支出	410
ボランティアセンター研修事業	63	老人福祉活動助成金支出	642
ボランティアセンター運営費	45	青少年活動助成金	204
傾聴ボランティア養成事業	14	母子福祉活動助成金支出	160
介護従事者育成支援事業	600	障がい者福祉助成金支出	201
住民主体の通いの場支援事業	100	負担金支出	179
福祉用具貸出事業	40	基金積立資産支出	1,102
広報事業	369	その他活動による支出	376
歳末たすけあい事業	1,153	予備費	600
無銭旅行者扶助費	10	次年度繰越金	2,200
事務費支出	2,269	合計	46,456

ホームヘルパーセンター(早来)

収入

繰越金収入	7,000
介護保険事業収入	25,860
障がい福祉サービス等事業収入	675
受取利息配当金収入	0
積立資産取崩収入	0
合計	33,535

支出

人件費支出	22,712
事業費支出	115
事務費支出	2,823
積立資産支出	0
予備費	1,000
次年度繰越金	6,885
合計	33,535

ホームヘルパーセンター(追分)

収入

繰越金収入	7,000
経常経費補助金収入	179
町受託金収入	5,814
介護保険事業収入	18,080
障がい福祉サービス等事業収入	1,920
事業収入	84
合計	33,077

支出

人件費支出	22,638
事業費支出	145
事務費支出	2,947
予備費	1,000
次年度繰越金	6,347
合計	33,077

寄付金付きピンバッジのお知らせ



【今年度のデザイン】

昨年製作致しました安平町限定のご当地ピンバッジを今年度も製作する事になりました！
寄付金付きピンバッジは地域で親しみのあるキャラクターや観光名所特産品などを合わせてデザインしたもので、昨年度は道内で121種類のピンバッジが製作されております。
完成は4月下旬頃を予定しており、頒布場所として早来本所や追分支所の窓口、道の駅等で頒布を予定しております。皆様のご協力をお願いします。

ＮＰＯ法人とあさ村からのお知らせ 「地域食堂」 研修会のご案内

●連絡先
とあさ村代表 青木
電話 080-5586-1133
hokkaido@toasamura.com

●日程
4～5月頃に開催予定
(お申込みいただいた方にご連絡します)

●内容
厚真町の団体の見学・意見交換

とあさ村では、食でつながるみんなの居場所をテーマに「地域食堂」研修会の開催を予定しています。
「地域食堂」は、無料や低額で食事を提供し、食を通じて子どもから高齢者まで気軽に交流できる居場所づくりを目的としています。
研修会には関心のある方などなたでも参加できますので、参加希望の方はぜひご連絡ください。

たくさんの善意 ありがとうございます (1月22日～3月23日)

◇収集ボランティア◇

【リングプル】
西川 龍子 様(追分) 1,310g
かしわ焼き同好会 様 1,005g
上田 政子 様(追分) 2,050g
追分ファームリリーバレー 様 1,255g
野替 友枝 様(追分) 270g
匿名(2件) 1,080g

【古切手】

佐藤自動車工業 様
安平町役場税務住民課 様
教育委員会 事務局 様
鷺沢 則子 様(追分)
納口トミ 様(安平)
瀧井 真司 様(早来)
匿名(2件)

◇社協への寄付◇

【福祉事業振興基金へ】
香典返しに代えて
黒坂 昭 様(早来富岡)
海老名悦英 様(追分青葉)
平野 稔 様(早来大町)
辻 美智子 様(早来北町)
小川 正一 様(安平)
内藤 順介 様(早来緑丘)
講神真由美 様(早来大町)
白石 恵子 様(追分青葉)
佐藤 直美 様(早来栄町)

●篤志寄付として
追分カーネーション 様
米田 咲代 様(追分緑が丘)
遠浅自治会女性部 様
追分フリーマーケット連絡会 様

●転居に際して
藤谷 文子 様(追分中央)

●社協への寄付金合計
14件 431,460円

◇物品寄付◇

【雑巾200枚】
富門華寮へ
大泉 秋子 様(早来北町)
【不織布マスク106枚・マスク[＊]15枚・雑巾20枚】
成田千賀子 様(追分白樺)
【不織布マスク700枚】
西村建設株式会社 様(追分花園)
【ふきん55枚】
はやきたこども園へ
大泉 秋子 様(早来北町)

●【リサイクルエコ袋】
大泉 秋子 様(早来北町)

●【雑巾90枚】
追分更生保護女性会 様

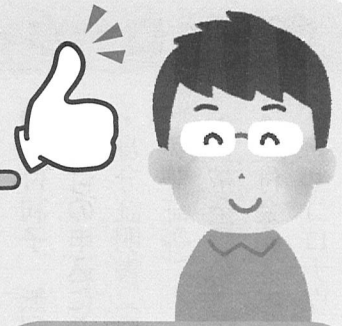
●【点訳あびら広報2月号・3月号】
安平町点訳赤十字奉仕団 様

◇団体への寄付◇

●香典返しに代えて
北進自治会へ
平野 稔 様(早来大町)
安平第1自治会へ
小川 正一 様(安平)
北町自治会へ
阿部 朝子 様(早来北町)
北町自治会へ
辻 美智子 様(早来北町)
あかね自治会へ
講神真由美 様(早来大町)

※団体へ直接寄付されたもので、社協だよりへの掲載依頼がない場合は掲載していません。

生活支援コーディネーター たのし～いイネ!コーナー



生活支援コーディネーター

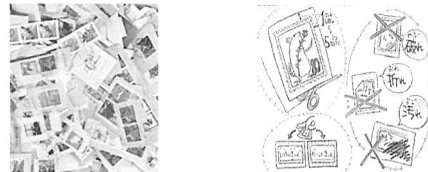
今回は、コロナでなかなか
ボランティア活動が出来ないという皆様へ
自宅で出来るボランティア活動を紹介します！

①リングプル収集ボランティア



リングプルとは缶ジュースなどの飲み口を開ける際に指をかけるつまみの部分の総称です。集まったリングプルは社協を通じてリングプル再生ネットワークへ寄付され、寄付されたリングプルが規定の重量に達した場合に車いすと交換されます。

②使用済み切手収集ボランティア



使用済み切手は多くの個人切手収集家に業者よりも高く買い取りされます。集まった切手は社協を通じて日本キリスト教海外医療協会に送り、個人切手コレクターから換金され、海外保健医療協力の活動資金になります。

③雑巾縫いボランティア



雑巾は掃除にはもちろんの事、コロナで消毒する機会が多いためとても重宝されます。寄付して頂いた手作り雑巾は、日々感染の不安と闘いながら頑張っている町内の福祉施設や学校などの教育施設にお届けします。

④健康づくり



コロナが落ち着いた後にすぐに活動を行うために、健康づくりも重要なボランティア活動です。
適度な運動や食事を心がけて、病気に負けない元気な体を共に作っていきましょう！



レッウ! 脳トレクイズ

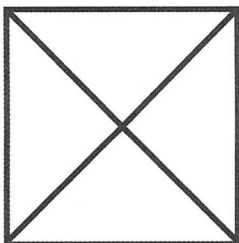
vol.4



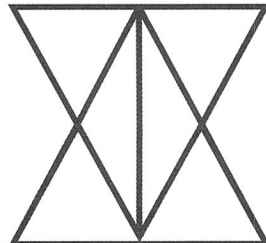
三角形探レクイズ

図形の中に三角形は全部で何個ある？

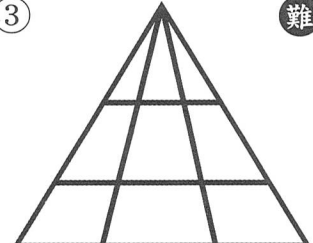
①



②



③



難

答えは最後のページにあります

